

第9回早期からの緩和ケアを考える会

謹啓

先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度三重大学がんセンター様のご協力のもと、「早期からの緩和ケアを考える会」を下記 日程にて開催させていただく運びとなりました。先生におかれましてはご多用中とは存じますが万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

謹白

日時：平成30年5月11日(金) 19:00～20:15

会場：三重県総合文化センター 生涯学習棟4階 大研修室

学術情報

OICに対するスインプロイク錠の有用性 塩野義製薬株式会社

開会の辞：三重大学医学部附属病院 緩和ケアセンター

センター長 丸山 一男 先生

座長：三重大学医学部附属病院 緩和ケアセンター

松原 貴子 先生

「キャンサーサバイバーシップを考えたがん治療期の痛みと
オピオイド誘発性便秘症(OIC)コントロールの意義」

演者：国立大学法人東京大学医学部附属病院 緩和ケア診療部

部長 住谷 昌彦 先生

閉会の辞：三重大学医学部附属病院 がんセンター

センター長 中瀬 一則 先生

*会費500円徴収させていただきます。(医療系学生は免除とする)

*軽食をご用意しておりますが、ご所属施設の内規に準じてご対応をお願い致します。

*本会は、がんプロフェッショナル養成プラン推奨セミナーに認定されております。

*本会は、大学院セミナーに認定されております。

共催：早期からの緩和ケアを考える会

塩野義製薬株式会社

後援：三重大学がんセンター

がんプロフェッショナル養成プラン

